

第 58 回日本小児神経学会近畿地方会プログラム

【日 時】平成27年10月24日（土）

*近畿地方会 13時25分開始

*総 会 15時30分～15時40分

*特別講演 15時40分～16時40分

【会 場】薬業年金会館6階601号室

〒542-0012 大阪府中央区谷町6-5-4

TEL：06-6768-4451

【会 長】西村 陽（京都第一赤十字病院 新生児科）

【特別講演】

「低体温療法と低酸素性虚血性脳症のMRI診断」

早川 克己（岩手県立釜石病院 放射線科）

次 回 予 告

第 59 回 日本小児神経学会近畿地方会

日 時：平成 28 年 3 月 12 日（土）

会 場：薬業年金会館 6 階 601 号室

会 長：田川 哲三（独立行政法人地域医療機能推進機構
大阪病院）

特別講演：「小児神経疾患とモノアミン神経の異常 - 治療との関連」

林 雅晴（公益財団法人東京都医学総合研究所
脳発達・神経再生研究分野）

参加者の皆様へ

【受付】6階ロビーにて12時55分より受付を開始いたします。

【地方会参加費】会員1,000円、非会員3,000円（抄録集を含む）

【単位について】日本小児神経学会専門医制度にて発表筆頭者3単位、連名者1単位、参加者5単位、又日本小児科学会専門医制度の研修会として4単位算定できます。

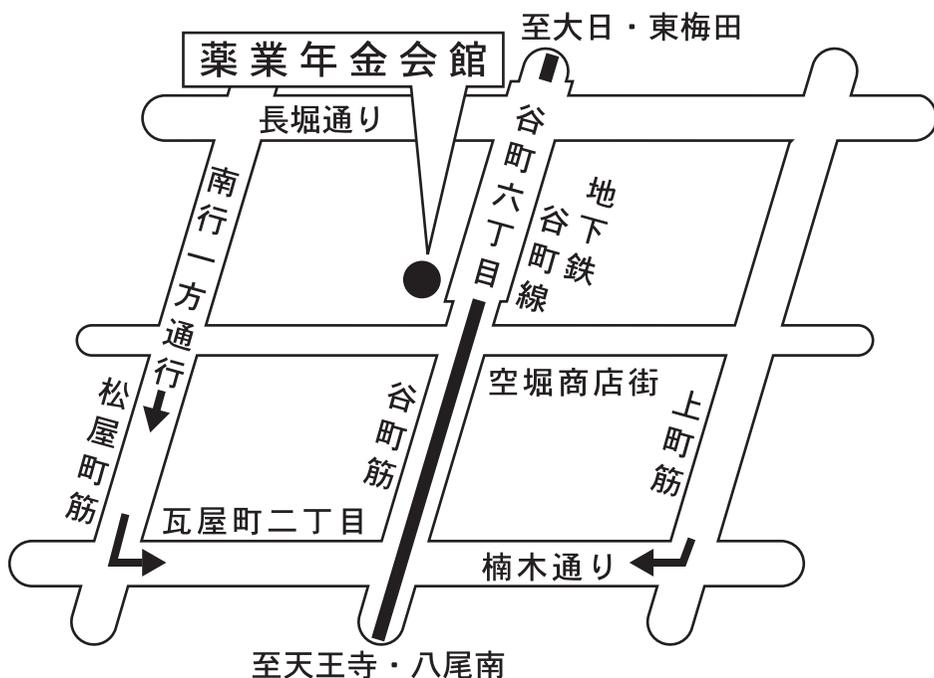
【交通案内】薬業年金会館

■電車でお越しになる場合

- ・大阪市営地下鉄（谷町線・長堀鶴見緑地線）「谷町六丁目」駅下車
4番出口上がる（出口すぐ横）

■駐車場はありません。車でのご来館はご遠慮下さい。

薬業年金会館



発表者の皆様へ

【受付・発表時間について】

1. 発表時間の30分前までにUSBメモリなどでPC受付にてお越しください。
2. 発表6分、質疑4分です。発表時間を厳守して下さい。
3. 発表開始後6分でベルが1回、質疑終了後ベルが2回鳴ります。

【発表使用機材について】

1. 会場に発表用のパソコンをご用意しております。
2. 会場をご利用いただけるパソコンは下記の通りです。
※ Windows 7/8、アプリケーションソフト：Windows MS PowerPoint 2010/2013
3. CD-R (CD-ROM)、USBフラッシュメモリー持込みの注意点
 - 1) 動画がある場合にはCD-R等のメディアは使用できません。
必ずノートパソコンをお持込みください。
 - 2) CD-RおよびUSBフラッシュメモリーでお持込みの場合は下記の様式で保存してご用意ください。
※ Windows…MS PowerPoint 2010/2013
 - 3) Macintoshの場合は、ノートパソコンをお持込みください。
 - 4) フォントは文字化けを防ぐため下記フォントに限定します。
日本語…MSゴシック、MSPゴシック、MS明朝、MSP明朝
英語…Arial、Century、Century Gothic、Times New Roman
4. プレゼンテーションに他のデータ〈静止画・グラフ等〉をリンクさせている場合は必ず「図」として挿入してください。
※元のデータからリンクすることは、トラブルの原因となりますので避けてください。
※事前に必ず作成に使用されましたパソコン以外でのチェックを行ってください。

【ノートパソコン持込みの注意点】

1. OSはWindows、Macintoshが使用できます。
※使用するアプリケーションはPowerPointのみとさせていただきます。
2. バックアップ用データとしてCD-R (CD-ROM) またはUSBをご持参ください。
またパソコンのACアダプターは必ずご用意ください。
3. 会場でご用意するPCケーブルコネクタの形状はMiniD-sub15ピンです。
この形状に合ったパソコンをご用意ください。またこの形状に変換するコネクタ

を必要とする場合には必ずご自身でご持参ください。

4. スクリーンセーバー、省電力設定、パスワードは予め解除してください。
※発表データ受付時に確認させていただき、設定が解除されていない場合は設定を変更させていただく場合がありますので、ご了承ください。
※パスワードの設定が解除されていない場合は、パスワードロック時にお呼び出しをする場合がございます。

プログラム

開会 13:25 会長 西村 陽

先天代謝異常・奇形・腫瘍 座長 短田浩一 (京都第一赤十字病院 新生児科)

13:30-14:00

1. 48歳で診断され、ケトン食療法を導入した Glucose transporter 1 欠損症の1例

○岸本加奈子^{1,2}、青天目信^{1,2}、渡邊陽和^{1,2}、岩谷祥子^{1,2,3}、富永康仁^{1,2,3}、下野九理子^{1,2,3}、真野利之⁴、永井利三郎⁵、大菌恵一^{1,2}

1. 大阪大学大学院医学系研究科 小児科学
2. 大阪大学医学部附属病院 てんかんセンター
3. 大阪大学大学院 連合小児発達学研究所
4. まの・すぎのこどもクリニック
5. プール学院大学

2. 胎児期から経過を追うことができた水無脳症の一例

○短田浩一、田邊裕章、湯口沙矢香、砂田真理子、古川奈央子、林 藍、小谷 牧、山村玲理、木下大介、西村 陽

京都第一赤十字病院 新生児科

3. 急性リンパ性白血病治療寛解後に脊髄出血を認めた13歳男児例

○野崎章仁¹、熊田知浩¹、日衛嶋郁子¹、林 安里¹、魚住 梓¹、佐々木彩恵子¹、井上賢治¹、森未央子¹、柴田 実¹、楠 隆¹、藤井達哉¹、加藤竹雄²、梅田雄嗣²、足立壮一²、荒川芳輝³

1. 滋賀県立小児保健医療センター 小児科
2. 京都大学医学部 小児科
3. 京都大学大学院医学研究科 脳神経外科学

自己免疫性神経疾患・神経変性疾患

座長 辻ひとみ (大阪市立総合医療センター 小児神経内科)

14:00-14:40

4. 心停止を繰り返した急性横断性脊髄炎の1例

○福岡正隆¹、川脇 壽¹、金 聖泰¹、辻ひとみ¹、服部有香¹、温井めぐみ¹、九鬼一郎¹、岡崎 伸¹、吉田葉子²、石川順一³、林下浩士³

1. 大阪市立総合医療センター 小児神経内科
2. 大阪市立総合医療センター 小児不整脈科
3. 大阪市立総合医療センター 救急救命センター

5. ギラン・バレー症候群の疼痛管理にプレガバリンが著効した1例

○大西 聡、洪 聖媛、山本和宏、起塚 庸、内山敬達、南 宏尚
社会医療法人愛仁会 高槻病院 小児科

6. Biotin-Responsive Basal Ganglia Disease (BBGD) と診断した 幼児例

○榊原崇文¹、高木久美子¹、越智聡史¹、竹下佳弘²、山田憲一郎³、若松延昭³、嶋 緑倫¹

1. 奈良県立医科大学 小児科

2. 大和高田市立病院 小児科

3. 愛知県心身障害者コロニー発達障害研究所 遺伝学部

7. 若年型 Alexander 病の一例

○横山淳史、粟屋智就、舞鶴賀奈子、中田昌利、齊藤景子、吉田健司、井出見名子、
加藤竹雄

京都大学医学部付属病院 小児科

脳神経外科関連 座長 千葉泰良 (大阪府立母子保健総合医療センター 脳神経外科)

14:40-15:20

8. 周期性嘔吐で発症したシャント不全の一例

○山本祥太、竹本 理、山田淳二、千葉泰良

大阪府立母子保健総合医療センター 脳外科

9. 難治性てんかんを来した右前頭葉運動野近傍の海綿状血管腫に 対して焦点切除術を施行した一例

○宇田武弘、寺川雄三、Samantha Tamrakar、大畑建治

大阪市立大学大学院医学研究科 脳神経外科

10. 結節性硬化症に伴う上衣下巨細胞性星細胞腫に対する外科治療

○國廣普世¹、松阪康弘¹、坂本博昭¹、九鬼一郎²、岡崎 伸²、川脇 壽²、富和清隆^{2,3}

1. 大阪市立総合医療センター 小児脳神経外科

2. 大阪市立総合医療センター 小児神経内科

3. 東大寺福祉療育病院 小児科

11. エベロリムスにより上衣下巨細胞性星細胞腫および水頭症が改善 した、結節性硬化症の1女性例

○阪上智俊、瑞木 匡、前田裕史、木戸脇智志、山下哲史、千代延友裕、森本昌史

京都府立医科大学 小児科

— 15:20 ~ 15:30 休憩 —

— 15:30 ~ 15:40 総会 —

「低体温療法と低酸素性虚血性脳症のMRI診断」

岩手県立釜石病院 放射線科 早川克己 先生

てんかん及びてんかん関連疾患 座長 榊原崇文 (奈良県立医科大学付属病院 小児科)

12. 難治性てんかんに対して Levetiracetam が著効した難治頻回部分発作重積型急性脳炎 (AERRPS) 後の1男児例

○古市康子¹、関真理子¹、浅井 陽¹、松原祥高¹、木下清二¹、高橋幸利²、吉田裕慈³

1. 東大阪市立総合病院 小児科
2. 静岡てんかん・神経医療センター 小児科
3. 吉田こどもクリニック

13. *SCN2A* 遺伝子に変異を伴う新生児期発症難治性てんかんの一例

○松井 潤¹、西倉紀子¹、底田辰之¹、吉岡誠一郎²、高野知行¹、竹内義博¹、中島光子³、才津浩智³、松本直通³、加藤光広⁴

1. 滋賀医科大学医学部 小児科
2. 栗東よしおか小児科
3. 横浜市立大学 遺伝学
4. 昭和大学医学部 小児科

14. Atypical benign partial epilepsy (ABPE) の女児例

○中島 健¹、竹村 亮¹、林 良子¹、池田 妙¹、木村貞美¹、最上友紀子¹、柳原恵子¹、西谷信之²、鈴木保宏¹

1. 大阪府立母子保健総合医療センター 小児神経科
2. ベルランド総合病院 神経内科

15. てんかンを疑われていた過眠障害の2症例

○白石一浩、糸見世子、向田壮一、鈴木理恵
宇多野病院